

事業所名

りんくる

支援プログラム

作成日

2026 年

2 月

16 日

法人（事業所）理念	子ども一人ひとりが安心して自分らしく過ごし、未来に向かって可能性を広げていける居場所であることを目指します。子どもの個性と尊厳を大切に、家庭・学校・地域と共に、子どもが社会の一員として豊かに生きる力を育むことを理念とします。		
支援方針	子どもの特性や興味に応じた個別支援を基盤とし、生活・遊び・学びの中で主体性と自立につながる力を育てます。安心できる環境の中で成功体験を積み重ね、自己肯定感やコミュニケーション力を高める多様な活動を提供します。また、家庭や学校との連携を重視し、子どもの成長を継続的に支える支援体制を整えます。		
営業時間	9 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
手段	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○安心して過ごせる環境を整え、生活リズムやセルフケアが安定するよう支援する。 ○身の回りのこと（身支度・持ち物・片付けなど）を一緒に確認し、生活習慣が身につくようにする。 ○自分の疲れや気持ちの変化に気づき、休息や切り替えなど必要な行動を選んだり、大人に伝えたりできるようにする。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○感覚特性に合わせた環境調整や感覚ツールを提供し、安心して活動できるようにする。 ○粗大運動（軽運動・体感遊びなど）を通して、身体感覚や自己調整力を育てる。 ○パソコン操作や工作などの活動を通して、微細運動の発達を促す。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○計画→実行→振り返りの流れを取り入れ、計画性・見通し・切り替えなどの実行機能を高める。 ○遊びや活動の中で、試したり工夫したりしながら取り組む経験を通して、思考の柔軟性や問題解決力を育てる。 ○小さな成功体験を積み重ね、自己効力感を育て、主体的に取り組めるようにする。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○安心して表現できる環境を整え、基本的な意思表示ができるようにする。 ○日々の遊びややり取りの中で自然に関わりが生まれるよう環境を整え、そのやり取りを丁寧に支えながらコミュニケーション力を育てる。 ○絵カードやPC、絵や文章など多様な表現手段を用いて自分に合った方法で気持ちや考えを伝えられるようにする。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○自然発生的な集団活動の中で、無理なく他者と関わる経験を積めるようにする。 ○挨拶や簡単なやり取りなどの初期の関わりから、順番・協力・ルールなどの社会的な関わりへと段階的に発達していけるよう支援する。 ○人との関わりを自分のペースで試せる“小さな社会”として、落ち着いた環境の中で他者理解や関係性の育ちを支える。 	
家族支援	家族が身近な地域の中で安心して過ごせるよう、レスパイト支援や助言等を行う。	移行支援	卒業後やその他、移動先にスムーズに移行ができるよう、各関係機関との連携を図り、調整を行う。
地域支援・地域連携	各関係機関と連携を強化し、ライフステージにおいて切れ目のない支援を行い、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援する。	職員の質の向上	事業所内研修・外部研修・オンライン研修
主な行事等	季節の行事 買い物活動		